

能面奉納

能面作家・小倉宗衛氏より、「白式尉」一打の奉納があった。日本芸術家連合会理事、能面工匠会会長でもある小倉氏は、青梅にも工房があり、地元篤志家の仲立により実現した。

奉納奉告祭が、平成十二年十二月五日午前十一時五十分より、神前に於て黒田宮司・齋主のもと執り行われた。奉納面は現在、宝物殿一階展示室にて公開されている。



第一回 御岳山峰中修行の体験募集

普段体験することの出来ない、神社での神職の礼儀作法や、禊行（滝行）、山岳修行などを、多くの方に体験して頂き、自分自身を見つめ直すきっかけになればと、下記の通り企画致しました。



俗世を離れ、静かな山中の一泊二日の修行体験は、新たな世界の扉を開ける鍵となる事でしょう。

神社の神職が親切丁寧に指導しますので、女性の方や体力にあまり自信の無い方でも無理なく体験出来ます。

期日 平成十三年三月三十一日(土)

宿舎 東馬場

費用 一人一万円(宿泊費・食費・講習費・禪等の必要品を含む)

詳細は武蔵御嶽神社 担当 橋本・金井まで 0428(七八)八五〇〇

タイムスケジュール

1日目午後1時	集合	予定説明
2時	奉告会	神社
3時	滝行	(鳥船行事説明)
6時	夕食	(精進料理)
7時	大祓行法	神道作法(神社説明、参拝作法)
10時	就寝	
2日目午前5時半	起床	
6時	滝行	
8時	朝食	
9時	山岳修行	奥の院 大岳山
午後3時	反省会	
5時	解散	



祭と行事

四月二十九日には桜吹雪が舞う大鳥居前広場で、恒例の第五十五回剣道大会が行われ、午前九時より五十組二百五十名を越す剣士がその腕を競う。参加をご希望の団体は、毎年二月末日までに社務所までお申し込みください。



奉納剣道大会

五月八日は、当社最大の祭り『日の出祭』が執り行われる。午前九時半御岳平を出発する行列は、約一時間かけて神社まで向かう。神輿を中心に鎧武者が警護、猿田彦が



日の出祭

先導し、笛太鼓が行列を盛り上げる。鎧武者は抽選で四十名(一般参加の方も可)、特別祈願は参千円より、いずれも社務所にお問い合わせ下さい。

六月十七日(第三日曜日)

と九月十五日(敬老の日)は、神楽と雅楽の一般公開が行われる。普段は講中の最も格式の高い参拝のとき神楽が舞われる。当社神職の必修科目となっているこの神楽は、東京都無形民俗文化財の指定を受け、毎年三月九日より三日間講習が行われる。雅楽は日頃祭典で奉仕しているものを一



神楽と雅楽の一般公開

般にも公開するようになった。午前十一時までに神楽殿にお越しただければ、どなたでも御覧頂けます。

このほかにも、神社行事の中で一般の方でも参加出来る催しも多くあり、また四季に見所のある御岳山で、観光協会などのイベントも数多く用意してあります。山に訪れた際は、ケーブルの駅、御岳ビジターセンター、神社にも各行事のお知らせがあります。このような行事に多くの皆様のご参加を頂き、伝統文化にふれ、自然あふれる当地をよりご満喫下さい。

御岳山の行事

一月	一日	元旦祭
二月	三日	太占祭
二月	節分日	節分祭
二月	初午日	稲荷社祭
三月	十一日	紀元祭
三月	八日	春季祭
三月	二十日	御岳山文化講座
三月	二十五日	奉納俳句奉告祭
四月	二十九日	奉納剣道大会
四月	下旬	産安社祭
五月	八日	日の出祭(例祭)
五月	十五日	男具那社祭
五月	十九日	仏法僧と探鳥のつどい
六月	十七日	神楽と雅楽の一般公開
六月	三十日	夏越大祓
九月	八日	カンタンを聴く会
九月	十四日	御岳山文化講座
九月	十五日	神楽と雅楽の一般公開
十月	六日	流鏝馬祭
十月	七日	新神楽
十一月	五日	秋季祭
十一月	二十三日	末社祭
十二月	二十三日	天長祭
十二月	三十一日	大祓
毎月	八日	月次祭
毎日		日供祭